

## 基調講演

# 作業療法士の人材育成

講師： 東北文化学園大学

香山 明美



作業療法士が誕生して半世紀が過ぎ、その数は10万人を超える時代となった。作業療法数増加してきているが、地域包括ケアシステムの資する作業療法士に求められる臨床力、応用力等幅と質の広がりに対応していく大きな課題も見えてきている。

「作業療法士は、人々の健康と幸福に貢献するために、知識と技術に関して、つねに最高の水準を保つために研鑽する」ことが国家資格を持つ専門職としての義務だと認識している。そのために、養成教育、卒後教育をシームレスで一貫した教育体制を構築することが重要となる。臨床実習も含めた養成教育の課題と、臨床現場における職員教育の課題等を明確し、シームレスな作業療法の人材育成についてお示しする。